

沿道掘さく工事施工届の記入上の注意

工事請負人・・・工事現場の連絡先と担当者及び携帯電話番号

工事名称・・・施工箇所の工事件名

工事箇所・・・施工箇所の住居表示

全体工事期間・・・解体工事、建築工事等の全体工事期間

掘さく工事期間・・・掘さく開始から山留めの撤去完了まで

掘さく範囲

(公道面延長)・・・掘さく箇所が公道に面する箇所の総延長(間口ではありません)

(掘さく深さ)・・・公道に面する箇所での最小値・最大値

(道路境界より)・・・公道に面する箇所での最小値・最大値

その他の工事予定・・・車両乗り入れ等、建築工事に付随する道路工事(例:歩道切り下げL形補修、補強等)の必要の有無を 印で記入してください。

なお、影響による損傷復旧は、土木管理課の指示を受け、道路自費工事申請を行ってください。各企業の復旧に併せて損傷復旧する場合も、道路自費工事申請が必要です。

添付書類

(誓約書)・・・別紙のとおり

(1階平面図)・・・敷地内計画の1階平面図

(道路現況図)・・・平面図は向こう3軒、両どなりほどの範囲図(別紙参考2例1)と施工箇所前面の詳細図(別紙参考2例2)を作成してください。

範囲図は、L形の背面角、官民境界杭等を記入し、点の記をとって記入してください。また、高さの基準点を設け、施工箇所前(L形、舗装面、官民境界杭等)を重点にレベル測量を行い、結果を記入してください。

(道路現況写真)・・・(別紙参考2・例2)

特に、L形溝および路面の損傷の有無を判別できるようカラーで撮影し、年月日を記入してください。

(掘さく平面図)・・・公道に面する箇所の延長、道路境界よりの離れの距離(最小値・最大値)を記入してください。

(掘さく断面図)・・・公道に面する箇所の掘さく深さを記入してください。